

## 2011年度第1回多摩デポ理事会

1. 日時：2011年4月18日（月） 午後6時30分から
2. 場所：国分寺労政会館 第二和室
3. 議決権のある理事：8名、出席理事：7名  
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、平山恵三、矢崎省三、吉田徹
4. 報告事項
  - (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】（田中）
    - ・2010年度末 正会員 107名、3団体 賛助会員 42名、2団体
    - ・2011/4/1現在 正会員 103名、3団体（資格喪失2 退会1 賛助会員へ切替1）  
賛助会員 41名、2団体（資格喪失1 退会1 正会員から切替+1）
  - (2) 第2号議案 多摩デポブックレットの売上状況について【報告】
    - ①売上（出庫）累計 557部、2010年度売上 30部、残部 205部 ②（同）485部、47部、297部
    - ③（同）689部、662部、536部 ④（同）471部、465部、557部
  - (3) 立川市図書館の一冊本検索事業について【報告】
    - ・ボランティアについて → 15人（非会員3人）
    - ・進捗状況 → 年度内にほぼ終了できた。
    - ・結果 → 総数 6,429件 立川市のみ 610件（9.5%）他1自治体所蔵 754件（11.7%）  
複数自治体所蔵 5,042件（78.4%） 同定不能 23件（0.4%）  
→ 立川市および館長会と連携して、他1自治体所蔵のデータを該当自治体に提供し、多摩地域全体で保存するシステムを作ることに取り組んで行く。
  - (4) 第4号議案 第1回多摩デポ講座の延期について【報告】
 

3月12日に予定していたが、11日の東日本大地震発生に伴い、即日中止を決定。メール等で周知の努力をした。当日は開始予定時刻から30分間待機したが、来場者はいなかった。  
→ 新年度の講座として再度取り組むことを確認
  - (5) 第5号議案 多摩デポブックレット5号について【報告】
    - ・再校正正済 三校後著者最終チェックを経て4月末決定稿入稿、5月総会時刊行の予定
    - ・広告ページ含め 62ページ、特別価格 700円（本体価格） 会員価格 620円
    - ・表紙カラー → 若葉色
  - (6) 第6号議案 館長協議会と都立図書館の動きについて【報告】
 

館長会で東日本大地震後の対応についてアンケートを実施した。

## ＜その他報告事項＞

- ・事務所賃貸契約これまでと同条件で更新
- ・矢崎理事被災地図書館訪問報告

JLAのHELP-TOSHOKAN(被災地読書支援隊)準備のため4月7日～9日に気仙沼へ行き、JLAが保有する児童書3,000冊の寄贈と読み聞かせや映画会などの申し入れをした。

視察した被災地の図書館や避難所を廻って感じたことは、子供の本はかなり届いているようだが大人の本がない。特に高齢者向けの本が必要。被災地図書館への本の寄贈は、職員の仕事を増やしてしまう。負担をかけない支援を考える必要がある。児童書3,000冊寄贈に当たっては感染症対策としてフィルムコーティングをしてほしい。また、消毒用アルコールや殺菌器具などの要望があった。落下した本をやっと棚に戻したが、7日の余震でまた前よりひどく落ちてしまった。トイレが使えないなどボランティアの受け入れは難しいが人手は必要。こうした要望は現地でないといけない。図書館そのものが流されてしまったところもあり、長期にわたり多方面の支援の必要がある。

## 5 協議事項

## (7) 第7号議案 都立多摩図書館の移転提案について【協議】

事務局でまとめた質問書案について協議し、文言を整理し早めに提出することを確認した。  
館長協議会にも申し入れる。

(8) **第8号議案 全国図書館大会資料保存分科会について【協議】**

- ・資料保存分科会企画案

<テーマ：災害と資料保存>

① レビュー 資料保存この1年

② 基調講演：災害と資料保存

③ 報告：JLA 施設委員会委員 建築・設備の面から、被災の現場から（状況を見つつ）、  
多摩地域の図書館の被害の状況、休館・開館時間等の対応（館長会のアンケートを補強する形で、多摩デポでアンケートを実施する）

④ ワークショップ → 地震による落下、水濡れなどの応急手当て  
→ 4/13の資料保存委員会で概ね了承された。①②は資料保存委員会で対応

- ・「多摩デポ震災復興プロジェクト」

被災地図書館の復興に際して必要とされる資料の情報を得、多摩地域の図書館から資料提供を受け、復興後それぞれの図書館で使えるように加工したうえで搬送する。

→ 多摩デポから発信し、館長協議会や東京都にも働きかけ、多摩地域の図書館が共同で資料を保存し、必要な時に必要な図書館に資料を提供できる仕組みを作ることは大きな意義がある活動だ。多摩デポだけでできることではないが、図書館大会で全国に問題提起し、場所の確保などに早急に取り組む必要がある。

(9) **第9号議案 2011年度総会に向けた対応について【協議】**

- ・2010年度総会について

日時：2011年5月29日（日）午後2時

場所：国分寺労政会館第1会議室（地下1F）

内容：2010年度事業報告、2010年度決算報告（同監査報告）

2011年度事業計画、2011年度予算

記念講演会：津野 海太郎氏（演題 未定）

- ・2010年度事業報告および2010年度決算報告について

それぞれ若干の修正の上、了承

- ・2011年度事業計画案および2011年度予算案について

事業計画は文章上の整理を行う。予算案は了承

- ・2011年度役員体制について 以下の案を総会に諮る

理事長、副理事長・・・再任

理事・・・津野海太郎氏には、ご本人の意向を確認しつつ、理事会としては顧問就任を依頼する。

新任 手嶋孝典氏、 他現理事再任

監事・・・国分一也氏 → 再任、 岡田貴子氏 → 退任、 新任 浴靖子氏

(10) **第10号議案 多摩デポ通信第18号の発行について【協議】**

- ・5/5 発送予定

- ・内容 総会案内、理事長あいさつ、立川市1冊本横断検索作業、共同保存と相互協力をめぐる都内の動き②、都立多摩図書館移転の発表と多摩デポ質問状、震災・計画停電関連、多摩デポブックレット3号感想、図書館大会、書庫訪問等

(11) **情報交換**

- ・日図協の災害地図書館支援

廃車になったBMに本を積んで被災地に行き、現地で巡回サービスを行う。第4次までボランティア募集（BM車は現地の図書館に寄贈）

次回の理事会	6月24日（金）午後6時半	立川市女性総合センターアイム
次回の事務局会議	5月21日（土）午後6時半	調布たづくり11F